

広域連合ホームページの改訂に向けて

1 広域連合ホームページの役割

平成20年度において、年間30万件以上の閲覧があり、加入者やその家族の皆様に向けた制度の広報で重要な役割を担っている。また、市町村、医療機関、ベンダーなどとの情報の共有に重要な役割を担っている。

2 現状課題

- ・加入者へのわかりやすさが不足
情報量の増大により、構成が複雑化し目的の情報への到達に時間を要している。
現状のシステム構成は文字色変更や音声読み上げ等バリアフリー化に限界がある。
- ・システム構成の見直し
広域連合で利用しているシステム及びレンタルサーバが古くなっており、現状のホームページの情報量で余裕がないことと、維持経費軽減のため、見直しの必要がある。

3 改訂イメージ

- (1) 検索者が目的のページへ到達しやすい構成
トップページの工夫、「迷子」にならないページ構成
- (2) わかりやすい構成
1ページあたりに情報を詰め込みすぎないことや平易な表現を心がける。
- (3) その他、配慮すべき事項
アクセスの環境に配慮（通信速度）
管理及び更新の容易さ（再構築を行う業者に委託する）

4 改訂の方法

- (1) 広域連合事務局に管理職＋班長で構成する検討委員会を置き、方針を決定。
- (2) 改訂作業にあたっては、広域連合事務局各班からの選出による作業部会が行う。
- (3) 委託業者選定はプロポーザル方式による（その後の管理業務も委託）。
※平成21年12月18日に開催し、参加8社のうち最高得点の業者を選定済み。

5 今後のスケジュール

- 1月中旬 業者と協議しながらホームページ作成及びサーバ移転作業
↓ テスト、修正
3月上旬 新ホームページの市町村担当者へ暫定公開（内容確認依頼。）
3月下旬 正式公開（正式公開日は事前に現行ホームページに掲示し、市町村及び関係機関には文書で通知する。）

コンセプト① 現状とターゲット

長寿医療（後期高齢者医療）制度の現状とホームページの担う役割

平成20年度に施行され、1年が経った「長寿医療（後期高齢者制度）」について、まだ医療現場も、後期高齢者本人の中でも理解されていない方が多いのではないのでしょうか。
今後、後期高齢者を対象とした医療制度が変化していく中で、より多くの方に興味を持ってもらい、より深く正しく、制度の仕組みや決まりを理解してもらうことが重要です。

ホームページは広報担当社員であり、サポート係です！



制度が医療現場や後期高齢者に十分伝わっていない

わかりやすく、制度の仕組みを伝え、誤解・不安を取り除く

今後、制度自体が変わる可能性

新しい情報を発信しやすいホームページ

想定されるターゲットと目的

後期高齢者 および 家族

市町村担当者

ベンダー

目的

長寿医療
(後期高齢者医療)
について知る

目的

データベース
として

その中でも、今回は・・・

後期高齢者およびその家族

が制度を理解する役割を重視したホームページづくりをします。

ターゲットが違くと目的も変わります。
ターゲット毎に目的を持ちましょう



ホームページ案① トップページ

コンセプト

高齢の方にも優しいメリハリのある配色とアイコンを利用し、ひと目でわかりやすく

テーマカラー

テーマカラーは、北海道の自然を連想させる緑系です。

文字サイズ変更機能で、小さな文字が見づらい方も快適にご覧いただけます。

使いなれた、縦メニューのレイアウトでユーザーが迷わない設計にいたします。

アイコン（イラスト）を利用し、ひと目でどんな内容かわかりやすく表現します。

お知らせを表示します。WEBLOGSを利用することで、SEO対策にもなります。

フッターサイトマップメニューで、例えばページが長くなった時にも、迷わない設計です。



Flashを使用し、北海道の四季折々を表現します。